

高齢者インフルエンザ 新型コロナウイルス感染症の予防接種が始まります！

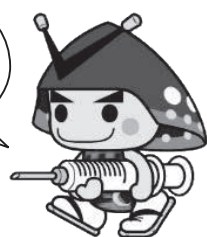
☎健康いきいき課 ☎0493-59-6911

今年度より重症化リスクの高い高齢者等を対象として、新型コロナウイルス感染症予防接種が定期接種に追加されました。町では高齢者の予防接種に対し、一部費用助成を行っています。

内容(定期接種)

- 対象者** 嵐山町民で接種時に①、②のいずれかに該当する方
①65歳以上の方
②60歳以上65歳未満の方のうち、心臓・腎臓もしくは呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害があり、身体障害者手帳をお持ちの方
- 期 間** 令和6年**10月1日**から令和7年1月末日
- 費 用** 高齢者インフルエンザ 1,000円
新型コロナウイルス感染症 3,000円
(生活保護受給の方は無料)
- 持ち物** 健康保険証、身体障害者手帳・生活保護受給証(該当の方のみ)
- 場 所** 町内医療機関及び町外の指定医療機関(かかりつけの医師にご相談ください。)

接種費用以外は
インフルエンザも
新型コロナも一緒です！



町内医療機関一覧

医療機関名	実施予防接種		住所	電話番号
	インフルエンザ	新型コロナ		
渡辺産婦人科	○	○	菅谷249-98	62-5885
西大寺医院	○	○	志賀192-31	62-1286
野崎クリニック	○	○	千手堂693	61-1810
清水小児科アレルギークリニック	○	○	菅谷512-1	61-2431
あいしんクリニック	○	○	むさし台3-27-1	63-0877
大谷クリニック	○	○	菅谷467-11	61-1220

※町外医療機関においては、高齢者インフルエンザと新型コロナウイルス感染症の予防接種いずれかの実施となる場合があります。事前に医療機関へご確認ください。

新型コロナワクチンの令和6年度変更点

	今まで	令和6年度接種
接 種 券	事前に郵送	接種券の発行はありません
予 診 票	事前に郵送	医療機関に用意してあります
予約方法	コールセンターやシステムでの予約	各医療機関にご自身で予約
同時接種	同時接種可能	医師の判断が必要(医師に相談してください)
接種費用	公費負担	自己負担 3,000円 (定期接種以外の方は全額自己負担)

※予防接種は強制ではありません。接種を受ける際には感染症予防等の効果と副反応のリスクの双方について正しい知識を持っていただいたうえで、ご本人の意思に基づいて接種をご判断ください。

風水害に備えよう

避難とは難を避けることです。安全な場所にいる人は避難する必要はありません。集中豪雨や台風の際、自分がどのような避難方法をとるべきか事前に確認しておきましょう。
みなさんに合った安心して過ごせる場所へ早めの避難をしましょう！
※急激な大雨等により道路が冠水しているような場合には、外出は危険です。緊急の場合を除き無理に避難しないようにしましょう。



避難に必要な情報は町ホームページから確認できます。



避難方法フローチャート

01

自宅が**浸水エリア周辺**または**土砂災害警戒区域**にない

いいえ

避難の必要はないかも…？

はい 不要な外出を控えるとともに、可能であれば**浸水エリア周辺**または**土砂災害警戒区域**に住んでいる知人を避難させてあげましょう！

自宅の水害リスクについては嵐山町防災地図を見ましょう！

02

2階があり、家屋の倒壊・流失のおそれがない

いいえ

垂直避難をしましょう！

はい 倒壊のおそれがない場合には建物の2階に避難することでも難を避けることができます。なお、土砂災害警戒区域の場合にはがけの反対側2階の部屋へ避難するようにしましょう！

土石流の警戒区域は立ち退き避難をしましょう！※町内該当箇所なし

03

浸水エリア周辺または**土砂災害警戒区域**以外の場所に住んでいる親戚や知人がいる

いいえ

親戚・知人宅へ避難できないか確認しましょう！

はい 知っている人の家へ避難させてもらうことで知らない人と過ごす気疲れや避難所生活のしづらさを避けることができます。**地域で開設される避難所**を利用することも可能です。

04

安全な地域にホテルや旅館等の宿泊施設を確保できた

いいえ

宿泊施設へ避難しましょう！

はい 遠方の被害の及ばない場所にある宿泊施設へ移動することで難を避けることができます。移動先で感染症に気を付けながら観光や休養を取ることもできます。

05

家族でくつろげる**車を所有**している

いいえ

車中避難をしましょう！

はい 車中避難所等の安全な場所へ車で避難し、車中避難をすることで通所の避難所より他人と接する機会を減らすことができます。

車中避難所：ふれあい交流センター、北部交流センター、
B&G海洋センター(避難指示以上)、健康増進センター(避難指示以上)

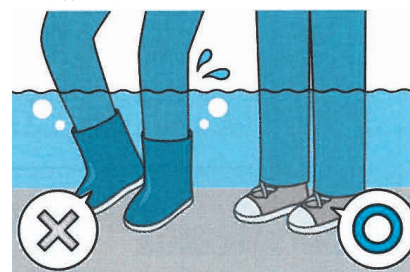
指定避難所へ避難しましょう！

風水害の場合には避難が短期となるため、備蓄物資の提供がないなど、雨をしのぐための**必要最低限の環境**となります。

避難するときのポイント

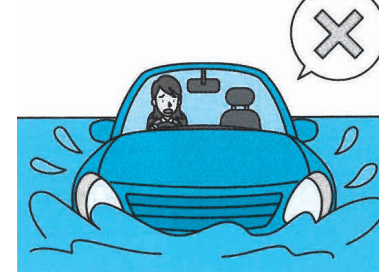
長靴は履かない

長靴は水が入ると動きづらいので、運動靴を履く。



車で避難しない

冠水するとエンジンが止まり、動かなくなる。



家の入口などに 雨水が浸入しそうになったら…

簡易水のう

を作りましょう！
45L程度のごみ袋を二重にしたものに、水を半分ほど入れて使用し、玄関や門に隙間なく並べることで、雨水の浸入を防ぎます。また、お風呂場等の排水桝の上に置くことで、雨水の浸入を防ぐこともできます。
※2段重ねができないため、水深10cm程度が限界です。

